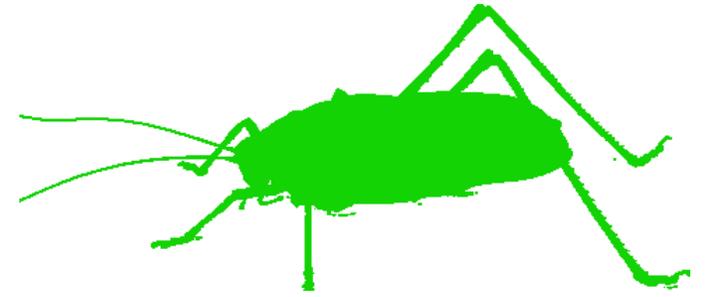


クツワムシ



- クツワムシはどんな虫？
- どこにすんでいるか
- 鳴き声
- 幼虫
- 見つけ方、捕まえ方
- 育て方

な 鳴く虫

・セミ

→^{なつ}夏(もうすぐおわり)

・バッタのなかま(バッタ、^{あき}コオロギ、^{たの}キリギリス)

→秋(これから楽しい)



バッタのなかまはどんなところにいるの？

- 草むら
- やぶの中
- 葉っぱ
- 木の上
- 線路
- 河原
- 砂浜
- テトラポット



クツワムシ

バッタ目クツワムシ科

見かけは大きくて噛まれそうですが、実際は草食で噛むことはありません(死んだ虫などは食べます)。

クツワムシ科は日本で2種類
→クツワムシ、タイワンクツワムシ



タイワンクツワムシは淡路島、万博記念公園(?)で記録あり

クツワムシとタイワンクツワムシは、オスは鳴き声と翅の形で、メスは基本的に産卵管の長さで(クツワムシは翅より長い、タイワンクツワムシは翅より短い)で識別できる。

オス・メス



みどり、ちやいろ



すんでいるところ

か か しょくぶつ ばしょ
マメ科、ウリ科の植物がはえている場所

まつ なか な
例年は、7月末～10月半ばまで鳴きます。

↑今年はやや遅めの印象



すんでいるところ



河川敷



山道の車道脇

鳴き声



ようちゅう

幼虫(今の時期は関係ありませんが)

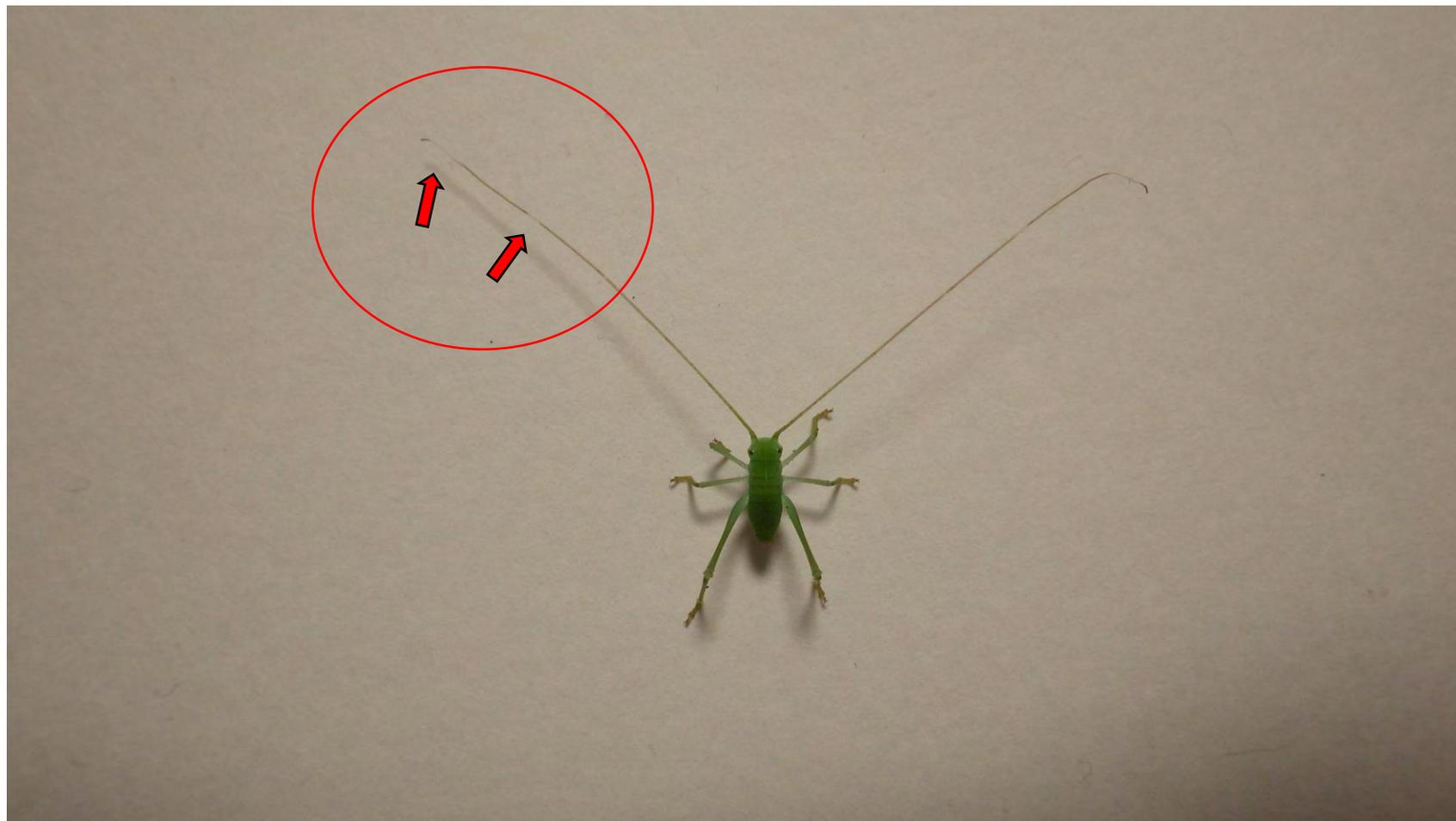
ようちゅう

なか

なか

ふか

幼虫は5月半ば～6月半ばにかけて孵化する



しょっかく

さき

しょ

触角の先2カ所が白くなっている

みつけかた

・ 生息している場所にはまとまった数がある(1,2匹のみいる場所は少ない)ので、遠くからでも鳴き声で確認することができる。

→ ドライブスルーでの調査が可能。

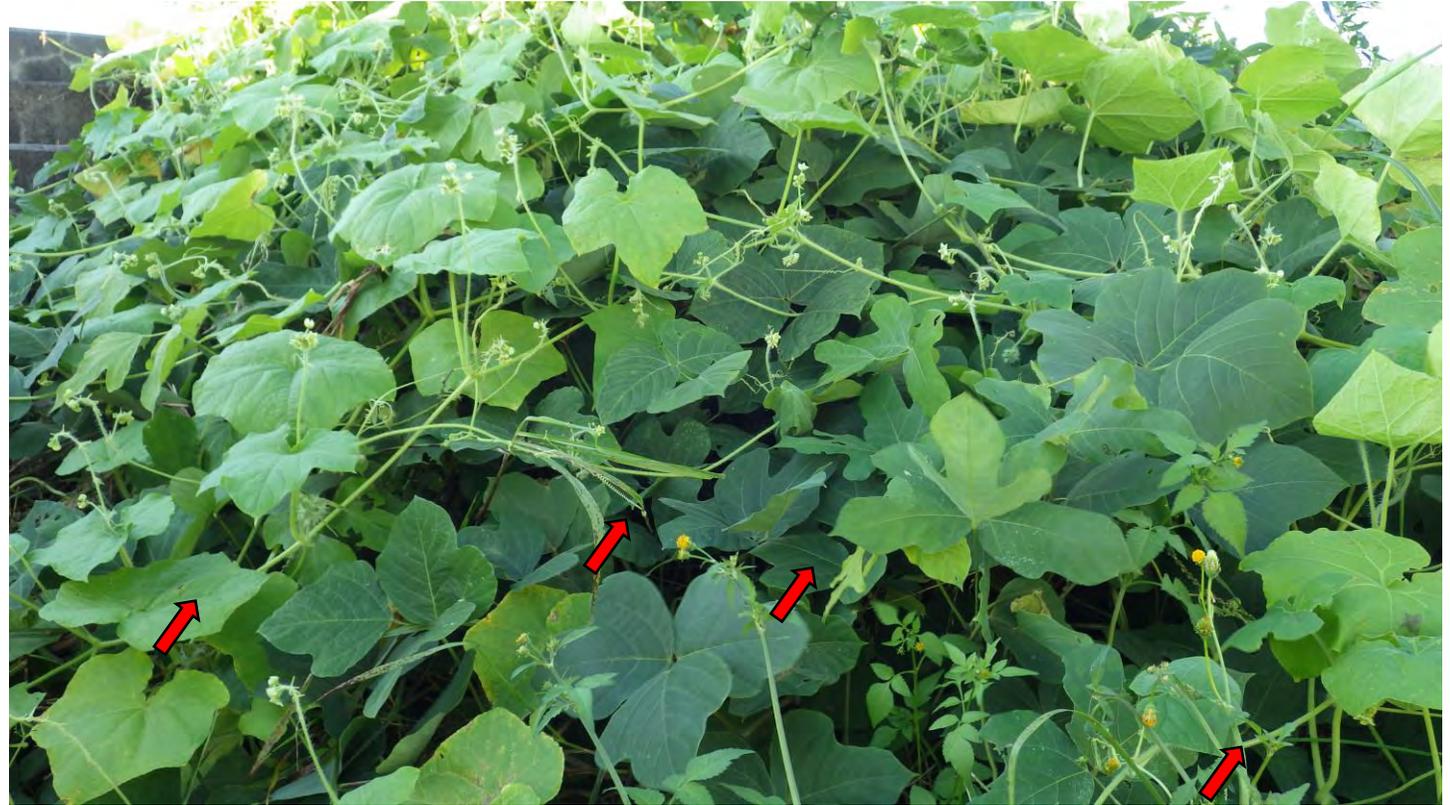
・ 主にマメ科植物やウリ科植物を食べている。(クズ、カラスウリなど)



つかまえかた

おもて
表に見えている上の
は
葉っぱを1枚めくった
まい
ところ
所によくいる(気がする)

あみ
見つけたら、網を下に
かま
構えてはたき落とす
お
いがい
よこほうこう
(意外と横方向にも
とんでいきます)



そだてかた

は 葉っぱ(クズ)、すずむしのエサ、きゅうすい 給水ティッシュ、土

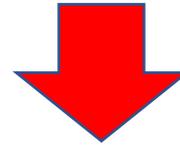


きゅうすい 土や給水ティッシュに卵をうんでくれます たまご

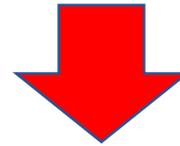


クツワムシみつけたら、おしえてね

クツワムシみつけ！

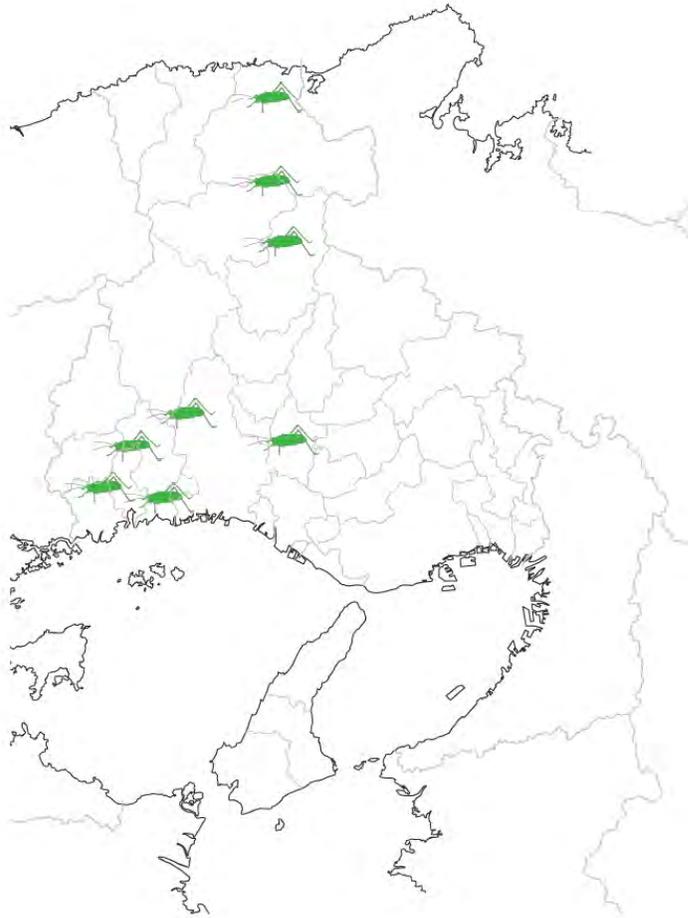


クツワムシの写真を撮る、または鳴き声を録音



佐用町昆虫館のフォームに投稿

よろしくお願ひします！



みんなも、昆虫調査員！
このむし、みつけたら、おしえてね

佐用町レッドデータブックの改訂にあたり、資料収集をしています。
レッドデータブック（レッドリスト）は、絶滅の恐れのある動植物の種をリストアップし、保護策を講ずるために、国に指定され、2009年に全国、2012年に佐用町のレッドリストが作成されました。2022年度に佐用町のレッドリストが10年ぶりに行われる予定です。
調査の目的は、生き物を絶滅させないこと、絶滅の恐れのある種をリストアップし、その生息地を調査することです。そのため、多くの人に、いろいろな生き物、あつてほしいです。でも、すでに絶滅した生き物もたくさんあります。あつてほしい生き物もたくさんあります。絶滅の恐れのある種、レッドデータブック（レッドリスト）が作成されています。ポイントをついていただく方には、「昆虫調査員賞」が送られます。おしえてね（おしえてね）の活動です。

とくに、みつけてほしい、大切に育てたい生き物

佐用町内でみつけたら、写真を撮って、こちら送ってください！

佐用町昆虫館 佐用町環境課 佐用町自然環境課 佐用町自然環境課